

## 様式第2号

視察研修先	県立新庄病院	氏名	太田陽子
視察研修項目	改築整備に至るまでの経過及び改築整備の内容について		
感想・所見など			
<p>新庄最上地域の医療の要として建設中の県立新庄病院を視察した。工事も進み、来年度中には完成するということがあった。建設の経緯などの説明を受け、モデルルームなどを見学した。住民の要求などを聞き、診療科など検討し、地域救急などの病床も用意するということがあった。医師の確保に関しては、自治医大からの派遣もあり、近隣の町への派遣も可能ということだった。</p> <p>寒河江・西村山地域のおかれている状況は違うが、地域医療の守り手としての病院、病床の確保など、学ぶべき点が多かった。医師不足など、抱えている問題は同じであり、その中でどのように経営していくかなど、課題は山積している状況のようだった。</p> <p>以前、視察させていただいた、香川県高松市の市立病院など、器を新しくしたことにより、職員の士気も上がったなどのお話をお伺いし、寒河江市立病院の建て替えなど、まったなしの状況であり、急務と考えられた。</p> <p>県立新庄病院など、住民の要求が強く、建設が実現したことなど、今後、病院の再編を考えるうえで、住民の安心を最重要に考えていくには、どうすればよいかなど、市民の皆さんの声を広く聞くことが重要と思われた。</p>			

様式第 2 号

<p>視察研修先</p>	<p>米沢市立病院</p>	<p>氏名</p>	<p>太 田 陽 子</p>
<p>視察研修項目</p>	<p>建替整備に至るまでの経過及び建替整備の内容について</p>		
<p>感想・所見など</p> <p>現在建設中の米沢市立病院、三友堂病院の建設状況などをリモートで視察する。</p> <p>2つの病院を同じ敷地内に建設し、病院の機能を完全に分け、分担するという ことだった。経営に関しても、それぞれ別に行い、医師・看護師とも、別々の処 遇になるということだった。</p> <p>平成24年より、病院の在り方について委員会を設置し、その後、建て替え委 員会などで検討してきた。10年ほどの年月をかけ、よりよい医療体制を考えて きたということだった。</p> <p>米沢地域の住民が、安心して医療が受けられる体制の確立の点から、市立病院 では、救急や急性期医療の提供などの役割を担い、その後の回復期やリハビリな どを三友堂病院で担うということだった。</p> <p>三友堂病院では、手術などの施設は無く、きちんと役割分担をしているという ことだった。</p> <p>新たな取り組みであり、今後どのように変化していくのか、今後とも注視して いきたい。</p>			